

CPU自動切替器 取扱説明書

SW-CPU2



最初に
ご確認
ください。

セット内容

切替器本体	1台
切替器-パソコン本体接続用ケーブル... 2本(1.2m)	
取扱説明書・保証書(本書)	1部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに...

この度はCPU自動切替器SW-CPU2(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、1組のキーボード・マウス・モニタで2台のPCを切り替えて使用するための切替器です。
本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

特長

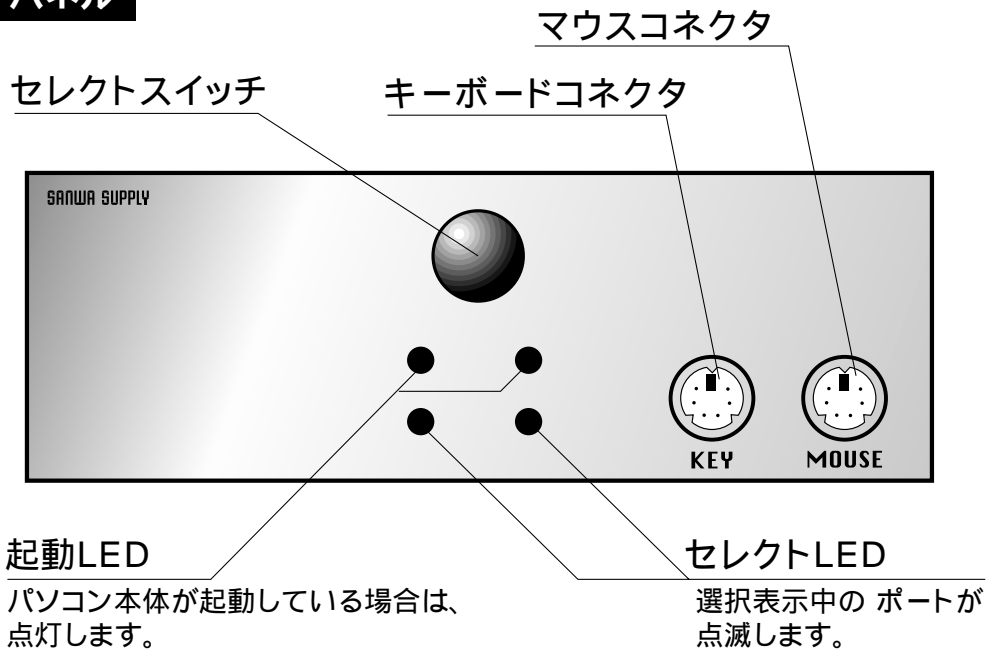
1組のキーボード・マウス・モニタで2台のPCを切り替えて使用できます。
キーボードからのコマンド入力で簡単に切り替えできます。
ケーブルを後面に出す据置型で見た目もすっきり設置できます。
起動中の本体と選択中の本体が一目でわかるフロントLEDを装備。
解像度は1,600×1,200まで表示可能。
ご使用のモニタによっては表示できないこともあります。
高級感のあるシルバーカラー。

仕様

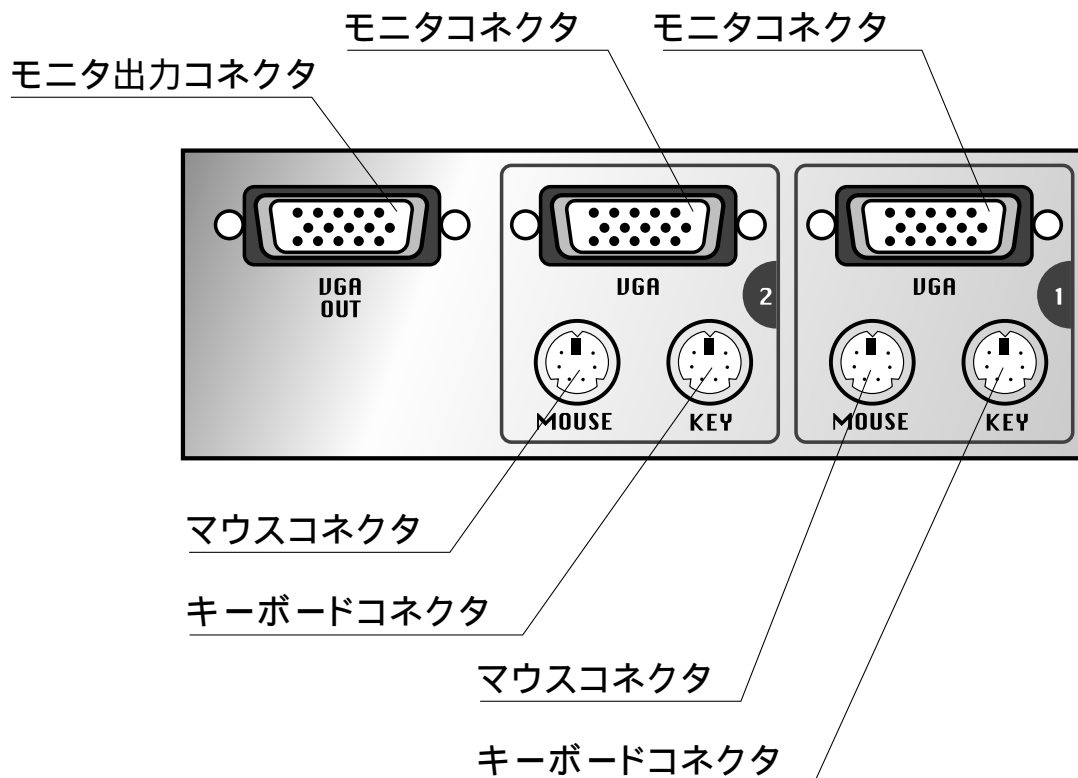
対応パソコン	DOS/V(PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタを持つ機種)のデスクトップパソコン
対応キーボード	PS/2キーボード(ミニDIN6pinコネクタ)
対応マウス	PS/2マウス(2ボタンマウス)(ミニDIN6pinコネクタ) Microsoft Intellimouse対応 本製品はWindows標準のマウスドライバでのみ機能します。専用ドライバや機能追加のアプリケーションソフト等はインストールしないでください。
対応モニタ	HD(3WAY)15pinのコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ 解像度1,600×1,200まで表示可能。 高解像度で使用すると御使用のモニタによっては画質が悪くなる場合があります。 液晶モニタの多くはマルチスキャンモニタではありません。 液晶モニタをご使用になる場合はPC側の設定でリフレッシュレート(走査周波数)を表示可能な値に設定してください。変更方法は各モニタの取扱説明書をご覧ください。
対応OS	WindowsXP・Me・98SE・98・95・3.1、Windows2000、WindowsNT4.0、Linux(セレクトボタン切替のみ対応)
サイズ/重量	W130×D75×H42mm/444g(本体のみ) スチール製
電源	DC9V 200mA(最大) PS/2キーボードポートより供給
切替方式	電子式制御 本体セレクトスイッチ ホットキー切替 (「Ctrlキー」を2回押す 但し同じ「Ctrlキー」) オートスキャン (左「shiftキー」 右「shiftキー」を順に押す。(逆でも可))

各部の説明

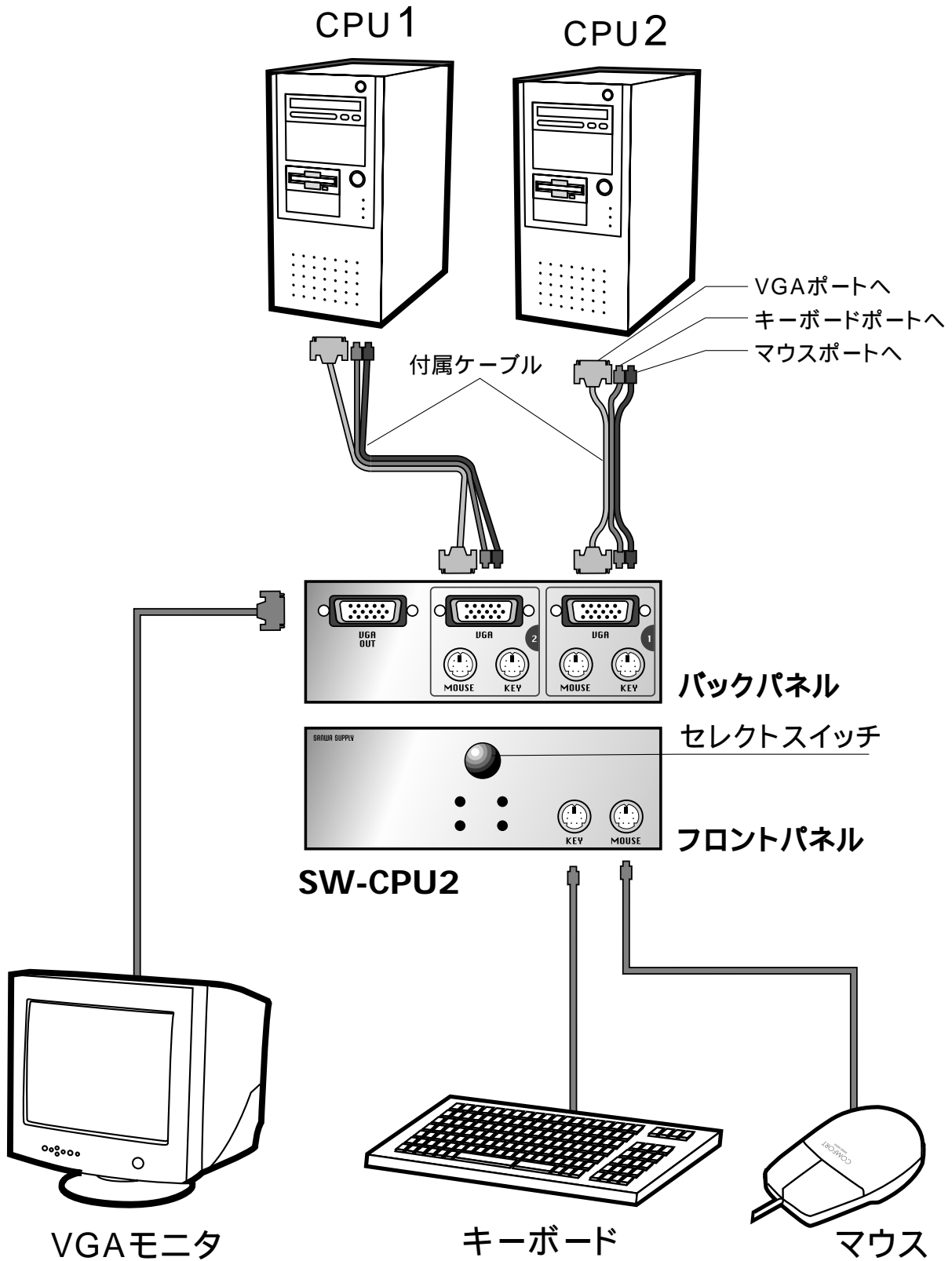
フロントパネル



リアパネル



接続図



接続する前に、接続する全ての機器の電源をOFFにしてください。
付属の接続ケーブルを使ってコネクタ部に正しく接続してください。
マウスポート、キーボードポートを間違わないようにご注意ください。

使用方法

- 1) ご使用になりたいパソコン本体を起動してください。切替器のスイッチが起動側になっていない場合、手動又はホットキー(ホットキーの使い方は3)をご覧ください)で起動側に切り替えてください。(切り替えなくても内蔵したエミュレータ機能によりマウス、キーボードを認識して完全に起動しますが、機種により認識できないことがあります。起動の際はパソコン起動側に切り替えることをお勧めします。)
- 2) もう片方のパソコンを起動してください。1)と同様、起動側に切り替えてください。
- 3) ご使用になられているパソコンは切替器前面のLEDで確認できます。以下の2通りの方法でパソコンを切り替えてご使用ください。

A: セレクトスイッチによる手動切替。
前面パネルにセレクトボタンがあります。セレクトボタンを押してご使用になりたい本体に切り替えてください。

B: キーボードからのキー入力によるホットキー切替。
「Ctrl」キーを2回押すと切り替わります。(但し、同じ側のCtrlキー)
- 4) 本機にはオートスキャンの機能もあります。
左「Shift」キー 右「Shift」キーを順に押します。(逆でも可)
オートスキャン機能が働いている間は交互にパソコンを切り替えて表示します。
オートスキャン機能が働いている間はキーボードはロックされます。
オートスキャン機能を解除する場合は一度スペースキーを押してください。

使用上の注意

- 1) スクロール機能付きマウスをご使用になる場合、Microsoft社製Intellimouse、又は100%互換と明記してあるマウス、弊社製のスクロールマウスをご使用ください。(弊社製マウスの対応表は下記をご覧ください)
- 2) マウスドライバは共有するパソコンで出来るだけ同じものを使ってください。また特殊なマウスドライバをご使用される場合、正常に動作しないことがあります。
- 3) OSの起動中は切り替え動作をしないようにして下さい。マウス、キーボードの認識に失敗する恐れがあります。
- 4) 本製品を使用してパソコンを切り替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめにするをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)
- 5) キーボードパワーオン機能には対応しておりません。
- 6) 日本語入力環境(IME)でも、コマンドによる切替はできます。

弊社スクロールマウス対応表

対 応	MA-411PSシリーズ
	MA-MBPSシリーズ
	MA-INTPSシリーズ
	MA-406PSシリーズ
	MA-438PS
	MA-437PSシリーズ
非 対 応	MA-434PS